

家庭ごみ処理手数料事務 (家庭用ごみ袋製造経費高騰対策)

令和4年7月22日
一般会計補正予算(第5号)関連資料
生活環境部環境政策課



ごみ袋の原材料費等の高騰により市指定ごみ袋製造配送保管業務委託の契約単価を引き上げるとともに、ごみ処理手数料の市民負担の増を抑制するため、引き上げ分について地方創生臨時交付金を活用して補正予算計上するもの

1 原油価格高騰によるごみ袋原材料費等の価格変動

環境政策課調査分	業務委託契約時 (R元.9)	最新	上昇率(%)
国産ナフサ価格 円/KL (大景化学(株)ほか)	37,209	83,985(R4.4)	125.7
電気料金 円/kWh (エネルギー情報センター 中部電力の特別高圧分)	11.67	15.03(R4.3)	28.8
軽油価格 円/L (市石油類契約単価)	127.68	153.65(R4.6)	20.3

* ナフサ(未精製ガソリン。エチレン、プロピレン等の原料となる)価格は倍以上、その他の製造配送保管に係る経費も20%以上上昇している。

2 事業内容

- (1) 市指定ごみ袋は安定的に確保及び供給する必要があるが、原油価格高騰により原材料費等が高騰していることから、契約単価を引き上げる(8月1日納入分から)。
* 原材料費等の高騰により契約単価を25%前後引き上げ
- (2) 引き上げ分について、ごみ処理手数料に転嫁しないように、地方創生臨時交付金を活用して予算計上する。

3 補正予算額

契約単価の引き上げにより増加する歳出の見込み

※直近3年間の実績及び当初予算資料から作成。端数処理のため1円単位は一致しない場合がある。

区分	現行単価	8~3月 予定枚数	現行単価での歳出額(A)	単価引上による増加額 (B-A)
	引上後単価		引上後単価での歳出額(B)	
可燃10L	5.456円	23,809枚	1,299,029円	337,852円
	6.875円		1,636,881円	
可燃20L	7.656円	50,988枚	3,903,661円	981,524円
	9.581円		4,885,185円	
可燃30L	9.845円	68,919枚	6,785,071円	1,758,812円
	12.397円		8,543,882円	
可燃40L	12.034円	99,570枚	11,982,236円	3,044,846円
	15.092円		15,027,082円	
不燃10L	5.797円	2,182枚	126,494円	28,563円
	7.106円		155,057円	
不燃20L	7.876円	2,779枚	218,884円	55,332円
	9.867円		274,216円	
不燃30L	10.384円	3,086枚	320,481円	78,762円
	12.936円		399,244円	
不燃40L	13.112円	4,208枚	551,696円	128,667円
	16.17円		680,364円	
シール券	21.472円	9,043枚	194,164円	31,134円
	24.915円		225,298円	

増加額計 6,445,493円